

令和 8 年岩見沢市議会第 1 回定例会 市政方針及び教育行政方針に対する代表質問発言通告

1. 市民クラブ 平野 義文 議員 (所要時間 60 分)

1 市政運営の基本姿勢と行財政改革について

(1) 岩見沢に備わる価値の整理について

- ① 市長が持つ岩見沢の都市観について
- ② 本市におけるブランド化及び戦略的な情報発信の現状と今後の方向性について
- ③ 立地特性を活かした、都市政策・住宅政策・子育て政策などの横断的施策について

(2) 次期総合計画について

- ① 10 年後の岩見沢の姿をどのように捉えているか

(3) 中長期財政計画に基づく「選択と集中」について

- ① 事務事業の見直しについて

2 「地域で支え合う安全・安心なまちづくり」について

(1) 総合的な雪対策の推進について

- ① 今季の降雪状況を踏まえた設計変更の見込み、影響額について
- ② 降雪状況に伴う契約体制の検討について
- ③ ICT 導入の現状と今後の実装計画、見込みについて

3 「みんなが健康で元気に暮らせるまちづくり」について

(1) 新病院を見据えた病院経営について

- ① 医療従事者や体制の確保について
- ② 4 月から計画どおりに進行できる状況かどうか
- ③ 種々不足が生じた場合のフォロー体制はどうなっているか
- ④ 現在の外来・入院患者数と移行見込み数について
- ⑤ 機能と資源の集約を通じた相乗効果と経営改善について
- ⑥ 最新機器をどのように活用し、高度で専門的な医療の充実につなげていくのか

4 「活力と賑わいに満ちた魅力あふれるまちづくり」について

(1) 岩見沢ワインのブランド力強化について

- ① 新事業の概要とテロワール創出に対する期待、見通しについて

(2) プレミアム商品券発行支援事業について

- ① 地元経済へ資金を還流させるための仕組みや工夫について

(3) 第 3 期中心市街地活性化基本計画について

- ① これまで取組を進めてきた中で、評価と課題をどう捉えているか
- ② 第3期中心市街地活性化基本計画の策定に当たり重点と到達点について
- ③ 岩見沢商工会議所新会館建設について
- 5 「豊かな心と生きる力をはぐくむまちづくり」について
 - (1) 5歳児健診について
 - ① 関係機関との連携及び効果と課題について
- 6 「自然と調和した快適で暮らしやすいまちづくり」について
 - (1) 水明公園の再整備について
 - ① 水明公園の整備概要やコンセプトについて
- 7 「市民とともに創る持続可能で自立したまちづくり」について
 - (1) スマートデジタル自治体の取組推進について
 - ① 段階的導入の工程等について
 - ② 庁内ルール及び職員教育等の体制管理について
 - (2) 市役所組織改革について
 - ① 組織改革・人材戦略をどのように構築していくのか市長の覚悟について
- 8 「新しい時代に対応できる力の育成」について
 - (1) 新技術への環境対応について
 - ① AIネイティブ世代に求められる学力観に対する教育長の見解について
 - ② AIの活用範囲を明確にする教育方針に対する教育長の考えについて
 - ③ 効率化と深い思考の両立に対する教育現場としての考えについて
- 9 「育ちと学びを支える教育環境の充実」について
 - (1) くりさわ学舎新校舎と来夢21の統合について
 - ① 統合後に想定する蔵書規模とその選別基準及び専門職の配置体制について
 - ② 統合の教育効果としてどのような価値を生むと想定しているか
- 10 「放課後活動の充実」について
 - (1) サードプレイスの視点について
 - ① 主体性や創造性を育む教育的な時間として、どのように位置づけているか
 - ② 子ども主体の遊びを支える可能性と調査研究を開始する考えについて
 - ③ 非認知能力を育む放課後の位置づけについて

2. 新緑風会 石黒武美 議員 (所要時間50分)

- 1 自主財源確保に向けた取組について
 - (1) ふるさと納税増額に向けた取組について
 - (2) 市有地処分の見通しについて

- 2 3市町村合併から20年の節目について
 - (1) 簡単な市史編さんもしくは広報誌への20年の歩みの掲載について
- 3 市立総合病院と北海道中央労災病院との経営統合について
 - (1) 現在の労災病院の外来患者数及び入院患者数について
 - (2) 統合後の外来と入院患者の見込数について
 - (3) 労災病院から市立病院へ移行する職員数と人件費について
 - (4) 当初計画から前倒しした経営統合における医療体制の確保について
- 4 除排雪事業について
 - (1) 今シーズンのような少雪時における除排雪体制の維持について
- 5 当市の農業諸情勢について
 - (1) 米の生産目安と個々の作付希望の現況について
 - (2) 酪農業の実態について
 - (3) 農薬に対する支援策について
- 6 岩見沢型ピア・サポートについて
 - (1) 具体的な取組と成果について
 - (2) 全市的な推進体制について
 - (3) 学校生活において期待される効果について

3. 民優会 大和 勝 議員 (所要時間50分)

- 1 令和8年度予算編成の評価と枠配分方式の効果について
- 2 「活力と賑わいに満ちた魅力あふれるまちづくり」について
 - (1) 熊対策における「住民への啓発と教育」の推進の方向性について
 - (2) プレミアム建設券・プレミアム商品券の発行における効果について
- 3 「みんなが健康で元気に暮らせるまちづくり」について
 - (1) 地域包括ケアシステムのさらなる推進の方向性について
 - (2) 市立総合病院の経営統合による経営基盤強化に向けた取組について
- 4 「自然と調和した快適で暮らしやすいまちづくり」について
 - (1) 日常生活機能における公共交通の維持の方向性について
 - (2) マイクロツーリズムの視点における公共交通の役割・維持への考え方について
 - (3) ゼロカーボンシティ実現に向けた地域環境と再エネとの共生を目指した条例制定における考え方について
- 5 「市民とともに創る持続可能で自立したまちづくり」について
 - (1) 市民に情報が行き届く効果的な情報発信の方向性について
 - (2) 業務効率化のための人工知能活用における考え方について
 - (3) 既存の公共施設の整備計画と廃止となる施設への対応の方向性

について

- 6 「豊かな人間性と健やかな体を育成する教育の推進」について
 - (1) 部活動の地域展開の方向性について
 - (2) 小学校・中学校に通う全ての子どもたちの学びの環境の充実について
- 7 「信頼と期待に応える開かれた学校づくり」について
 - (1) 各コミュニティ・エリアにおける取組の質の向上について
 - (2) 働き方改革における子どもたちと向き合う時間、地域と向き合う時間の確保について
- 8 「緑陵高等学校の教育の充実」について
 - (1) 地元就職へつなげるための企業との連携における取組について

4. 公明党 齊 須 正 友 議員 (所要時間40分)

- 1 予算編成について
 - (1) 枠配分方式の導入に至った背景について
- 2 財政状況について
 - (1) 基金比率の実態について
 - (2) 財政調整基金、減債基金及びその他特定目的基金の残高の推移と見通しについて
 - (3) 今後の行財政基盤の確立について
- 3 「市政運営の基本姿勢」について
 - (1) まちづくり基本条例について
 - ① まちづくり基本条例推進委員会の開催頻度と内容について
 - ② まちづくり基本条例の具現化への取組について
- 4 「地域で支え合う安全・安心なまちづくり」について
 - (1) 防災・減災について
 - ① 災害記録マップ等の告知について
 - (2) 冬の暮らし支援事業について
 - ① 町会等が行うボランティア除雪を担うマンパワー不足について
- 5 「みんなが健康で元気に暮らせるまちづくり」について
 - (1) 健康コミュニティの取組の成果と今後の展望について
 - (2) 視覚障がい者向けアプリの導入について
 - (3) 南空知地域の医療機関での機能分化・連携について
 - (4) 新病院建設について
 - ① 新病院建設工事の進捗状況について
 - ② スマートインターチェンジ候補地の進捗状況について
- 6 「活力と賑わいに満ちた魅力あふれるまちづくり」について

- (1) 農業の振興について
 - ① 醸造用ブドウの生産の現状と課題について
 - ② テロワールの創出の基本的な考え方と構想について
 - ③ 農業生産工程管理（GAP）の認証取得の実態と今後の取組について
- 7 「豊かな心と生きる力をはぐくむまちづくり」について
 - (1) 5歳児健診について
 - ① 支援の判断基準について
 - ② 療育を受けるために必要な支給決定について
 - ③ 療育開始までに必要な期間について
- 8 「自然と調和した快適で暮らしやすいまちづくり」について
 - (1) 地域公共交通計画について
 - ① これまでの計画の総括及び課題について
 - ② 運転免許証の自主返納者への対応について
- 9 新しい合言葉「キミがHERO」について
 - (1) 「キミがHERO」という合言葉への思いについて
 - (2) 満足度が低いことの認識について
 - (3) 対応策について
- 10 教育環境の充実について
 - (1) 老朽化対策などの施設設備の改修について
- 11 社会教育の推進について
 - (1) アテンションデトックスから生涯学習、芸術文化・スポーツ活動への移行促進について

5. 日本共産党議員団 山田靖廣 議員 (所要時間50分)

- 1 市政運営の基本姿勢について
 - (1) 市民の皆さまとの信頼について
 - ① 取組状況と到達や達成感について
 - ② 今後の決意について
 - (2) 市民本位の開かれた市政について
 - ① 市民本位の基本的な捉え方について
 - ② 市民のために働くという共通認識について
 - ③ 新年度の具体的な取組について
- 2 地域で支え合う安全・安心なまちづくりについて
 - (1) 災害時に支援が必要な方について
 - ① 要支援者への取組について
 - (2) 女性相談支援員を配置する取組について

- ① 配置するに至った経緯について
- ② 幅広い年代や様々な困難への対応について
- 3 みんなが健康で元気に暮らせるまちづくりについて
 - (1) がん検診の受診率向上の取組について
 - ① 多様ながん検診の受診率の現状と目標について
 - ② 勧奨の取組の拡充について
 - (2) RSウイルスワクチンとフレイル予防啓発について
 - ① ワクチン接種の取組や対応について
 - ② フレイル予防啓発の対象年代について
- 4 市立総合病院と北海道中央労災病院の経営統合について
 - (1) 準備など統合に向けた具体的な取組について
 - ① 労災病院からの職員の移行及び研修について
 - ② 外来・入院患者の移行や転院について
 - ③ 電子カルテなどの移行作業について
 - ④ 統合後の混雑や待ち時間について
 - ⑤ 駐車場の確保などについて
- 5 活力と賑わいに満ちた魅力あふれるまちづくりについて
 - (1) 基幹産業である農業の振興について
 - ① スマート農業の普及促進と経営との関連について
 - ② 米農家の減少と新規参入者について
 - ③ ワインの生産量拡大と販路拡大について
 - (2) プレミアム建設券の発行について
 - ① 販売方法の改善について
- 6 市民とともに創る持続可能で自立したまちづくりについて
 - (1) プロモーション活動について
 - ① 市民の受け止め方について
 - ② 市民アンケートなどについて
- 7 予算の枠配分方式について
 - (1) 市民への周知について
 - ① 市民の理解について
- 8 学校教育の推進について
 - (1) 新しい時代に対応できる力の育成について
 - ① 「個別最適な学び」と「協働的な学び」の概念及び具体的な取組について
 - ② 授業時数特例校制度の取組について
 - ③ 外国語指導助手の活用の効果について
 - (2) 豊かな人間性と健やかな体を育成する教育の推進について

- ① 不登校問題の解決への対応について
- ② 教職員との児童生徒の対話などの機会について
- (3) 育ちと学びを支える教育環境の充実について
 - ① いじめを積極的に認知し、見逃しを防止するための対応について
 - ② 相談体制の充実について
 - ③ 教職員研修の推進について
- (4) 緑陵高等学校の教育の充実について
 - ① 地域や地元企業などとの連携について
 - ② 職業体験などについて
- (5) 学校給食の充実について
 - ① 持続可能な給食運営への適切な検討について
- 9 社会教育の推進について
 - (1) 図書館運営の充実について
 - ① W i - F i の設置について
 - ② 市民からの要望について

令和8年岩見沢市議会第1回定例会 一般質問及び大綱質疑発言通告

1. 上田久司議員(所要時間30分)【一括質問一括答弁方式】

- 1 新市立病院への交通アクセスについて
 - (1) コミュニティバスやデマンド交通も含めた対応が必要ではないか
 - ① 進捗状況と今後の対応
- 2 生活保護について
 - (1) 相談での対応について
- 3 部活動の地域展開について
 - (1) 進捗状況と今後の取組、スケジュールについて
 - (2) 保護者などの費用負担について
- 4 選挙の取組について
 - (1) 指定施設における不在者投票について

2. 松本一郎議員(所要時間20分)【一括質問一括答弁方式】

- 1 岩見沢市の公共交通
 - (1) 岩見沢市の地域公共交通体系・計画
 - ① 岩見沢市のバス路線の見直しについて
 - ② 「持続可能な地域交通モデル」の構築について
 - (2) バス路線廃止に伴う、代替交通手段
 - ① 代替交通手段について
 - ② 新市立病院の遠隔地移転と移動手段の確保について
 - (3) 幌向線バス路線廃止によるJR駅への影響
 - ① 幌向駅の利用者増加・駅前周辺整備と駅構内の安全性・利便性の確保について
 - ② 幌向駅のバリアフリー・ユニバーサルデザイン化について